

令和 7 年度 群馬県県土整備部委託業務表彰 受賞者一覧

知事表彰

NO.	分野別	受 託 業 者		委託業務名	路河川名 箇 所 名	発注 所属	評価ポイント
		会社名	管理技術者				
1	河川	技研コンサル株式会社	中嶋 博文	社会資本総合整備（防災・安全社会資本整備交付金） 測量及び護岸詳細設計業務委託（BIM/CIM活用業務）	一級河川大川 太田市新田木崎町地先	太田土木事務所	本事業箇所は、住宅密集地における河川改修事業であり、工事実施にあたり用地買収が伴うため土地所有者や地元住民の理解を得る必要があり、計画内容についてより丁寧な説明が求められるものである。 本業務では、県内でも事例の少ないBIM/CIMを活用し3次元モデルを構築するとともに、設計者の提案により完成後のイメージ映像も作成した。 これにより、河道拡幅工事による宅地への影響を高い精度で可視化することができ、住民に対して工事完成後のイメージを齟齬なく伝えたとともに、施工者の効率的な施工（生産性の向上）につながる成果となった。また、照査担当者による確認に加え、社内の第三者による二重の照査を実施することで、設計の品質向上も図られている。
2	道路・街路	国際航業株式会社 群馬営業所	東田 正樹	道路改築事業（国道・連携） （仮称）袋倉トンネル詳細設計業務	国道144号 上信自動車道 長野原 嬭恋バイパス 吾妻郡嬭恋村大字袋倉地内	上信自動車道建設事務所	火山地帯の複雑な地層構成である山岳を貫くトンネルの詳細設計業務であり、技術的難易度に加え、大規模なコスト縮減も考慮が必要な業務である。 掘削工法の検討にあたり、地質調査の結果から、通常の経験的な支保構造の選定では、全延長で補助工法が必要となる可能性があったことから、数値解析手法（2次元FEM・3次元解析）を用いた支保構造の検討を提案し、補助工法を削減することができ、大幅なコスト縮減が図られた。また、ぐんまの風景を魅せるインフラ整備の観点から、トンネル坑口設計にあたり、景観性、経済性に優れた「本体活用型半突出式」を提案し、景観性に配慮した設計を行った。